

5<sup>th</sup> International Conference on Recent Progress in Graphene Research(RPGR 2013)  
(第5回 グラフェン研究の最近の進展に関する国際会議)開催のご案内

5<sup>th</sup> International Conference on Recent Progress in Graphene Research(RPGR 2013)を2013年9月9-13日に開催、東京工業大学大岡山キャンパスで開催いたします。この会議はグラフェンに関する最も重要な会議の一つであり、アジア地域を中心として開催されてきました：ソウル(2009)、シンガポール(2010)、スオン(2011)、北京(2012)。今回の会議はこのシリーズの第5回の会議となります。2010年のノーベル賞受賞者 Andre Geim 教授等、世界のグラフェンの研究をリードする第一人者をキーノート講演、招待講演として予定しております。

会議では、グラフェンの物理、化学、材料科学、電子工学、産業応用等、広範なグラフェンの研究の発表・討論を予定しております。詳細は以下のホームページをご覧ください：

<http://www.chemistry.titech.ac.jp/~kiguti/RPGR2013>

登録開始: 2013年4月

事前登録締切: 2013年6月30日

発表、要旨締切: 2013年6月23日

グラフェン研究者、グラフェンの研究にご興味を持ちの方のご発表、ご参加を歓迎いたします。

飯島澄男、名誉議長  
榎 敏明、議長  
尾辻泰一、議長  
長谷川雅考、議長  
Antonio Castro Neto、共同議長